



地域安全対策ニュース

～名古屋市犯罪抑止対策～

愛知県警察本部
生活安全総務課

令和2年9月末(暫定値)犯罪発生状況

令和2年9月末(暫定値)の名古屋市内における刑法犯認知件数は12,160件で、前年同期に比べ3,202件(20.8%)減少しました。

警察官や金融機関をかたって、みなさんの「キャッシュカード」を狙う特殊詐欺の電話が多数かかっています。電話は留守番電話設定にしたり、特殊詐欺対策機能付き電話機に交換したりして直接犯人と話さないようにしましょう。

	刑法犯総数	住宅対象 侵入盗	自動車 関連窃盗			ひったくり	自転車盗	万引き	
			自動車盗	部品ねらい	車上ねらい				
認知件数(件)	12,160	225	972	132	332	508	13	2,566	1,779
増減(件)	-3,202	-183	-261	-62	+10	-209	-66	-764	-440
増減比(%)	-20.8%	-44.9%	-21.2%	-32.0%	+3.1%	-29.1%	-83.5%	-22.9%	-19.8%

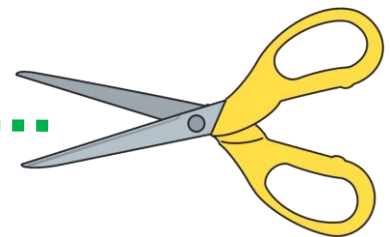
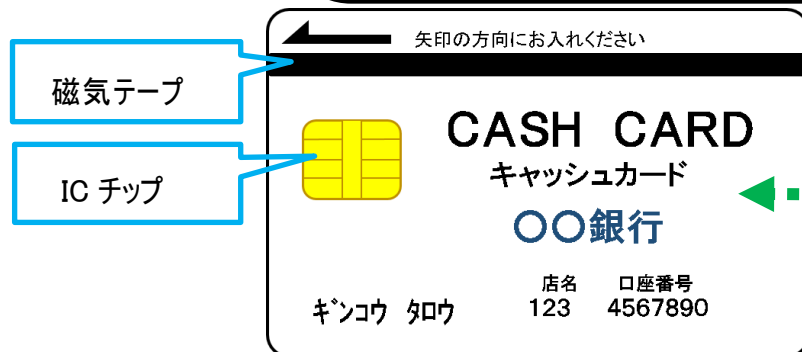
※住宅対象侵入盗～空き巣、忍込み、居空きの合計 ※本統計資料の数値は暫定値であり、令和3年2月1日に確定する予定です。

「切れ込みを入れた
キャッシュカードを預かります。」

← 詐欺 です!!



- キャッシュカードのICチップや磁気テープを破壊しなければ、使える可能性があります。切れ込みを入れるのは、だまし取るための偽装工作です。
- 警察官がキャッシュカードに切れ込みを入れることはありません。
- 「キャッシュカードが悪用されている」などと電話があれば、警察に相談してください。



渡すな危険!!キャッシュカード!